

# 令和 2 年度事業報告書

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

## 1.概 況

令和 2 年度の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にあったが「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」のおかげで、個人消費は改善の兆しは見られたものの、経済水準はコロナ前を下回った状態に留まっております。これからの対応として感染拡大の防止策を講じつつ社会経済活動のレベルを上げながら、感染症が内外経済を下振れさせるリスク等を注視する必要があります。

又、本市においても移動の制限、様々な活動の自粛等により経済活動への影響が出ており、特に観光客の予約キャンセル、飲食を伴う会合の中止により観光業・飲食業はじめ、すべての事業者に大きな影響が発生しました。これからの成り行きを大変危惧しているところです。

又、令和 2 年度も日本各地で甚大な災害が発生した年になりました。本市においても 9 月初めに台風 9 号と 10 号が立て続けに接近しました。特に台風 10 号は特別警報級の勢力を維持したまま、九州西海岸を北上する予報で、本市全域に避難指示が発令されるなど大変心配した年でした。

このような中であって、私たち法人会は「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として税関連の事業啓発活動や社会貢献事業等の活動をコロナ禍で展開してきました。主なものは、税制改正の提言について壱岐市長及び壱岐市議会議長に直接面談し、提言内容を説明し支援の要請を実施しました。少しずつではありますが、我々小規模企業の税制優遇も改正されております。又、青年部会並びに女性部会で取り組んでいます租税教室と税に関する絵はがきコンクール事業も小学校の協力で対象校すべて実施することができました。

社会貢献活動につきましても、青年部会・女性部会員が中心となって事業計画に沿ってコロナ対策を講じ、出来る範囲の中で活動しましたが、税分野と社会貢献活動いずれも従来どおりの活動には届きませんでした。そのため社会貢献事業として、このコロナ禍で将来の壱岐市を担う市内小中学校の児童・生徒のために役立つよう金一封を壱岐市へ寄附しました。これにより公益法人としての公益目的事業を果たしたところであります。

結びに、会員皆様にはコロナ感染症の影響で非常に厳しい状況とは存じますが、伝統ある壱岐法人会を継続発展させるためにも、引き続きご支援をお願い申し上げます。

以下、事項別状況は次のとおりです。

# 付 属 明 細 書

## 事 業 実 施 状 況

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日

### 2.組織関係

#### (1) 会員の増減

期首会員数	期 間 中 の 異 動			期末会員数	備 考
	入 会	退 会	差 引		
350	4	12	△ 8	342	

#### (2) 青年部会・女性部会員の増減

部 会 名	期首会員数	入 会	退 会	期末会員数	備 考
青 年 部	51		4	47	
女 性 部	47	1	4	44	

### 3.研修関係

#### (1) 研修会（講演会等）の開催

開催月日	研 修 会 名	内 容 ・ 講 師	参加人員
R 2.9.14	税 務 研 修 会 (女性部会)	「お酒の講座」 講師 高田署長 「消費税の適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）について」 田中統括官 「みんなで取り組む SDGs」 SDGs 未来課 澤田係長	14名
R 2.10. 2	九北連青連研修会 (青年部会)	九北連青連協研修会並びに 部会長サミット	1名
R 2.11. 4 ~11.17	税のひろば	税関連チラシの配布で税金クイズの実施	名
R2.11.17	税 務 研 修 会 (青年部会)	「お酒の講座」 講師 高田 署長 「消費税の適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）について」 田中統括官	12名

#### 4.税制関係（税制改正要望活動）

実施日	要望活動先	
R 2.11. 6	国会議員	衆議院議員 谷川 弥一様
	地方自治体	壱岐市長 白川 博一様
		壱岐市議会議長 豊坂 敏文様

#### 5.社会貢献活動関係

##### （1）税の啓発活動

開催月日	事業名	事業内容
R 2.11. 4 ～17	税のひろば行事  (税を考える週間)	市回覧便で全世帯に配布した「暮らしと税」のチラシに税金クイズを掲載し、市民にクイズへの応募を募った。  役員の声掛けの効果もあり、578通の投票があり、税に係る一定の成果があった。

##### （2）租税教育

開催月日	事業名	事業内容
R 2.11.25	「租税教室」 筒城小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数16名
R 2.12.15	「租税教室」 鯨伏小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数20名
R 2.12.21	「租税教室」 芦辺小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数20名
R 2.12.22	租税教室」 勝本小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数30名
R 3. 1.15	租税教室」 八幡小学校	壱岐租税教育推進協議会主催により法人会青年部会が担当した。併せて女性部会より絵はがきコンクール事業の説明、募集を行った。児童数19名

##### （3）税に関する「絵はがきコンクール」

女性部会が壱岐市内9小学校を対象として、税の「絵はがきコンクール」を開催し、税を財源とした事業の実例や物品の購入事例等を挙げて、税の使い方や役割を教え、絵はがきとしての出展を依頼した。

166点の応募があり、学校ごとに優秀作品を選考した。その優秀作品12点中、最も優れた作品を最優秀に選考し九北連女連協のコンクールに推薦した。併せて、最優秀に等しい作品として壱岐税務署長賞並びに壱岐市長賞も選考し、それぞれ賞状と記念品を授与した。

また、166点の全作品を大型商業施設のギャラリーに展示すると共に、壱岐島内の新聞に事業内容や優秀作品等の掲載を依頼し、市民へ公開した。

(4) その他社会貢献活動

開催月日	事業名	事業内容
R 2.7.27	いちごプロジェクト	夏季の電力需要に対して無理なく節電意識を啓蒙する目的で、女性部会役員で市民に「うちわ」を配布しているが、対面での配布が出来ないので、壱岐市社協へ備え置きし来客者に使用してもらい事業の理解を得た。
R 2.10.5	市教育委員会へ図書寄贈	青年部・女性部会の主要事業である租税教室並びに税に関する絵はがきコンクール事業の副読本として「マンガで身につく税金のちしき」を市内18小学校に寄贈した。
R 2.10.8	老人ホーム慰問	本年はコロナ禍でホームへの立入や入所者との面会が出来ないので、正副会長で日常生活用品の提供のみを行った。
R 2.10.23	ボランティアウォーキング	本年はウルトラマラソンが中止になったが、コースにあたる芦辺港周辺の沿線の清掃活動を行うと共に自身の健康増進にも努めた。
R 2.11.22	チャリティー事業	青年部会がHP等で「島内チャリティーゴルフ大会」の開催情報を発し、広く参加者を募り開催した。参加者より参加料を徴し、これを日赤を通じて令和2年7月豪雨被災地へ寄附した。
R 2.12.21	いちごプロジェクト	冬季の電力需要に対して節電意識を啓蒙する目的で、女性部会役員で市民にチラシ等を配布し理解と協力をお願いした。

R 3. 2. 3	少年フットサル大会	今年度は新型コロナ拡大の影響で大会は中止となったが、大会に向けて練習に励んだ児童に税に関するチラシと賞品を配布した。
R 3. 3.17	壱岐市へ寄附	本年は新型コロナの影響で各種事業を中止したり縮小せざるを得ず、一定の公益事業が出来なかった為、社会貢献事業として壱岐市へ寄附し、市内小中学校の振興に寄与した。

## 6. 広報活動関係

### (1) 会報の発行

発行月日	発行番号	発行部数	内 容
2.10.31	No. 7 6	5 0 0 部	定期総会報告、税務署人事異動、着任あいさつ、税務署からのお知らせ、各部会活動報告、絵はがきコンクール優秀作品
3. 1.31	No. 7 7	5 0 0 部	新年挨拶（署長・会長）、「税を考える週間」青年部会・女性部会活動報告、親会活動、税務署からのお知らせ、九北連青連研修会・部会長サミット報告

### (2) 諸資料の配布

資 料 名	配布回数	配 布 先
「ほうじん」(全法連機関紙)	年 4 回	全会員
「税制改正のあらまし」	年 1 回	全会員
租税教育テキスト		租税教室時配付
新しい年末調整実務	1 回	全会員・市・税務署・税理士事務所

## 7. 厚生関係

### ◎大型保障制度の加入状況

令和 3 年 1 月末現在

会 員 数	加入企業数	未加入企業数	加 入 率
3 4 8	9 8	2 5 0	2 8. 2 %

### ◎大型保障制度の役員企業加入状況

役員企業数	加入不可能企業数	加入役員企業数	加 入 率
1 4	0	1 4	1 0 0 %

◎AIG 保険制度会員加入状況

会 員 数	加 入 会 員 数	未加入企業数	加 入 率
348	18	330	5.2%

◎がん保険制度会員加入状況

会 員 数	加 入 会 員 数	未加入企業数	加 入 率
348	43	305	12.4%

8.青年・女性部会関係

(1) 青年部会

開催月日	会 議 ・ 事 業 等	参加人員
書 面 開 催	県連青年部会連絡協議会総会	
R 2. 7. 15	租税教室研修会	11名
R 2. 9. 24	租税教育講師養成研修会	1名(事務局)
R 2. 10. 2	九北連青連協研修会・部会長サミット	1名
R 2. 10. 5	市教育委員会へ図書寄贈	1名
R 2. 11. 17	税務関係研修会	12名
R 2. 11. 22	チャリティー事業(島民チャリティーゴルフ大会)	3名(11名)
R 2. 2. 3	少年フットサル大会(チラシ・賞品配付)	事務局

(2) 女性部会

開催月日	会 議 ・ 事 業 等	参加人員
R 2. 6. 16	島内バスツアー	11名
書 面 開 催	県連女性部会連絡協議会総会	
R 2. 7. 27	夏のいちごプロジェクト	1名
R 2. 9. 14	税務関係研修会	12名
R 2. 10. 8	老人ホーム慰問	4名
R 2. 10. 23	ボランティアウォーキング	13名
R2.10.9～ R3.1.15	税に関する「絵はがきコンクール」 応募依頼	4名
R 2. 12.21	冬のいちごプロジェクト	4名
R 3. 2. 1	絵はがき審査会	5名
R 3. 2.22・24	絵はがき優秀作品表彰状授与	1名

## 9. 諸会議関係

### (1) 定時総会

開催月日	会議名	会場	参加人員
R 2.5.25	第8回連絡協議会(女性部)	壱岐の島ホール	9名
R 2.5.28	第8回連絡協議会(青年部)	壱岐の島ホール	8名
R 2.6.19	第8回定時総会	壱岐の島ホール	21名

### (2) 理事会・委員会

開催月日	会議名	主な議題	会場	参加人員
R 2.4.8	正副会長会	2年度総会提出議案	事務所	4名
	書面決議 理事会	総会提出議案ほか		
R 2.5.12	正副会長会	総会提出議案他	事務所	4名
	書面決議 理事会	総会提出議案他		
R 2.7.16	組織正副会	会員増強の件ほか	事務所	2名
R 2.10.13	理事会	駐車場舗装の件ほか	ビューホテル壱岐	14名
R 2.10.13	組織委員会	会員増強推進について	ビューホテル壱岐	14名
R 2.10.13	厚生協議会	事業推進について	ビューホテル壱岐	14名
R 2.10.15	広報委員会	広報紙編集協議	事務所	4名
R 2.12.9	正副会長会	予算執行の件ほか	事務所	4名
R 3.1.12	正副会長会	事業計画・予算案他	事務所	4名
	書面開催 理事会	事業計画・予算案他		
R 3.2.26	正副会長会	決算見込・県連役員の件	事務所	4名

#### <青年部会>

	書面開催 理事会	協議会提出議案		
R 2.9.30	理事会	事業実施計画	事務所	9名
R 3.2.17	理事会	事業反省会・役員改選ほか	事務所	8名

#### <女性部会>

	書面開催 理事会	協議会提出議案		
R 2.8.6	理事会	事業実施計画	壱岐の島ホール	10名

### (3) その他会議

開催月日	会議名	主な議題	会場	参加人員
R 2.4.16	監査会	元年度決算監査	事務所	3名
R 2.4.22	女性部監査	元年度決算監査	事務所	2名

R 2.4.22	青年部監査	元年度決算監査	事務所	2名
R 2.12.23	長崎県検査	1・2年度行政検査	事務所	1名

(4) 関係団体出席会議等

開催月日	会 議 名	主な議題・内容	会 場	参加人員
書面開催	租税教育推進協	事業計画審議		
書面開催	県連総会	決算・予算審議ほか		
R 2. 6.30	税連協監査会	元年度帳簿監査	法人会事務所	1名
書面開催	総務委員会	事業計画全般ほか		
書面開催	組織委員会	会員増強ほか		
R 2. 8.25	厚生委員会	推進実績・計画ほか	長崎市	1名
R 2. 9. 9	税連協総会	決算・予算審議ほか	壱岐島荘	1名
R 2.11.11	納税表彰式	令和2年度納税表彰式	税務署	1名
R 2.12. 1	税連協抽選会	税金クイズ抽選会	税務署	3名
R 2.12.25	県連局長会	助成金の件	リモート会議	1名
R 3. 1.1 9	県連局長会	全法連会議報告ほか	リモート会議	1名
R 3. 1. 18	新設法人説明会	税全般について	壱岐税務署	1名
書面開催	総務委員会	3年度事業計画・予算		
R 3. 3. 5	厚生委員会	推進実績・計画ほか	長崎市	1名
書面開催	組織委員会	会員増強策ほか		
R 3. 3.24	県連理事会	3年度事業計画・予算	長崎市	1名
(青年部会)				
書面開催	県法青連会	決算・事業計画等審議		
R 2.10. 2	九北法青連協	研修・部会長サミット	佐賀市	1名
(女性部会)				
書面開催	県法女連会	決算・事業計画等審議		